

ライフケアガーデン熱川 本館

症 例 概 要 入居者：90代 女性 要支援2

病名：両膝変形性関節症(人工関節)、高血圧

経過：新潟県生まれ。10代の頃、伯母の養女となり、東京に移られる。高校卒業後、繊維メーカーに就職され、20代前半で結婚。専業主婦となり、一男を育てられる。70代となり、夫の介助が重たくなり、新婚旅行で訪れた伊豆で終の棲家を探され、ご夫婦で当施設にご入居された。その後、旦那さんがお亡くなりになったが、お一人で当施設でのご生活を続けられている。

内 容

足腰が丈夫で歩くのがお好きで、旦那さんがご存命の時は、毎日、旦那さんが乗る車いすを押して海岸まで行くのが日課でした。お一人になり、90歳近くになられても、歩行は自立され、積極的に外出・外泊をされていました。東京のご自宅への外泊や、スーパーなどへの買い物ツアーを、何よりも楽しみに過ごされていました。

それが、昨年3月ころから、コロナウイルスの感染拡大により、外出・外泊が禁止となってしまいました。いつも楽しみにしていた外泊や買い物ができなくなり、施設内でのイベントが中心となってしまいました。これまで積極的に歩き回られていた生活が一変し、ほとんどお一人で、自室内にこもる生活となってしまいました。

もともと、下肢の循環不良を抱えていましたが、歩くことで調子を保っていたところ、急に歩行距離が激減。両下腿のむくみや皮膚の荒れが増悪。余計に歩きにくくなったことで、積極的な生活が控えめなものに変わってしまいました。

動物がお好きで、近くにある動物園にはライフに入居してから何度か行っており、その時は名物のホワイトタイガーに2頭の赤ちゃんが生まれた時でした。今回はワクチンも2回接種したこともあり、久しぶりに出かけることにしました。メンフクロウ、カピバラ、サルなどの小動物、キリン、ゾウ等たくさんの動物達とふれあいました。小さかったホワイトタイガーもずいぶん大きくなりとても迫力ありました。更にそのホワイトタイガーに餌をあげれるイベントがあったので参加し、少し怖かったようですがとても楽しんでいただけました。帰りにはホワイトタイガーを見ながら昼食を食べたくさんのお土産を買って帰りました。

本当に久しぶりの外出であり、お買い物もできとても楽しんでいる様子でした。最近では体力も落ちてきており、施設の庭に出るだけでも疲れたとよく言っておりましたが、この日は朝から昼過ぎまで歩き通していてもかかわらず疲れた様子は見せずに、むしろ元気になられてライフに戻られました。その日以降は笑顔が増え、またお出かけしたいわーと毎日楽しそうに過ごしております。